

「うぐいすの里だより」

第1号 ウグイスの初音(はつね)

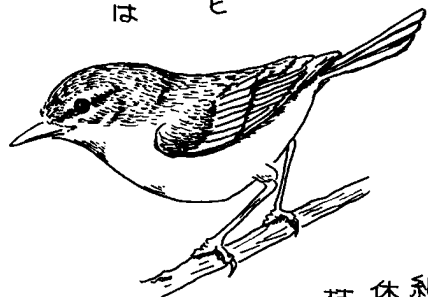
まだまだ寒い盛りですが、風のない穏やかな日は陽だまりがポカポカと暖かく、春を思わせる時が少しずつ増えてきます。そして決定的に「春が来た!」と思わせられるのは、やはりウグイスの鳴き声が聞こえてきたときでしょうか。

ウグイスは春告鳥(はるつげどり)とも呼ばれ、春を代表する鳥の一種です。その年最初の鳴き声を初音といいます。鳴き始めは実に「ハタクソで、」
「ホー、ホー、ホケッ」というように、なんとも情けない思わずズッコケてしまうような鳴き声を発しますが、しばらく練習すると「ホー ホケキョ」とお馴染みの鳴き声になります。なぜ春以外に鳴き声が聞こえないかというと、「ホー ホケキョ」というさえすりや危険を察知したときの「ケキョケキョ」という谷わたりは春先の繁殖期のみで、その他の時期は「チャッチャッ」という鳴き声(地鳴き)をしています。したがって春以外はないのかと思われがちですが、意外と身近にひそんでいたりします。

普段は笹が茂る山の中で生活し、小雀公園ではホタルの里付近の林のなどに多く生息しています。ウグイス色という抹茶のようなくすんだ緑色を指し、その想像通りの色をした小鳥 メシロとウグイスをよく間違えがちですが、実際のウグイスはオリブ色から茶褐色の地味な姿をしており、初めてその姿を見た人はがっかりすることが多いです。ウグイスには失礼な話ですよ。

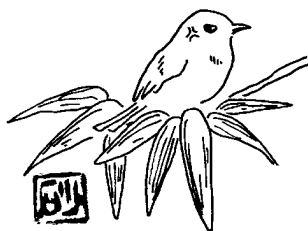
またウグイスのフンは古くから洗顔料として愛用されており、酵素を多く含んでいるため、小じわの軽減や美白効果があると言われています。現代でも市販されていますが、ほとんどのものはソウシチョウウという別種の鳥のフンを利用して作られています。

声の美しい
アナウンスの
女性を
ウグイス嬢と
いうように
その鳴き声は
天下第一品



細くスマートな
体ジョビで
枝に水平にとまると
色も茶褐色なので
地味で
目立たない
鳥だよね。

失礼な、
人間の勝手な
イメージを
押しつけて
なごなご



「ウグイス」の
実際には
ほとんども
花の蜜を食物と
ウグイスの
全身まわりの
ウグイス色の
メシロの
「ウグイス」の名を
つけたに
おぼや

ウグイスの
華やかな
田舎の
ハッピー

★「小雀公園でこんな生物を見つけたよ」という情報がありましたら、ぜひ生き物情報カードにご記入の上、カード回収ポストまで投函してください!

動植物なんでも結構です。よろしくお願ひします。